

自分の身体、知っていますか？  
 身体の中は見えません。健診を受けないと分からないことがたくさんあります。



# 受けよう、健診

2人に1人が  
生涯に1度は  
がんを経験する

早期のがんなら  
**1週間で**  
職場復帰

先手必勝  
自覚症状が  
**出る前に**  
病気の芽を摘む

市内で毎年  
**300人**が  
がんで死亡

5年間で170件  
のがんを発見

がん検診の費用は  
市が**8割**  
助成

がんは早期発見で  
**治す時代**

健診にかかる時間は  
年にたった1時間

男性の  
4人に  
1人は  
メタボ？  
**40過ぎたら**  
**健診**

テレビや雑誌では、健康に良い食材や運動方法、薬の話、〇〇健康法など、健康にまつわる話題が連日取り上げられています。それほど健康に対する意識や興味・関心が高まっているにも関わらず、健康診査やがん検診の受診率はいまだ高いとは言えません。どんなに健康法を実践しても、食や生活に気を付けていても、病気にかかることはありません。毎年きちんと検査をして、早期発見につなげ、治療を済ませる方が「健康に気を付けているから大丈夫」と検診を受けずに進行してから病気に気付くより、治療も楽で、死亡率も低くなります。そのためにも、定期的な健康診査とがん検診の受診を欠かさないことが大切です。

例えば「この飛行機 何年も点検してないですよね」と言われたら怖くて乗りたくはないです。一方、何年も点検していない身体で「まあ大丈夫だろう」と思っている人はたくさんいます。脳卒中や心筋梗塞が発症すれば、ほんの数分で命を落としてしまふこともあり得ます。病気になる努力も大切ですが、素早く見つけて、楽に治すという点も、それと同じくらい重要なことなのです。